

## ～ 本町商店街逸品創出プロジェクト2014 ～

上越市の顔ともいえる3商店街では、従来から“繁盛店づくり研修”や“逸品づくり”に取り組み、徐々に成果を上げている。本事業では、「逸品見本市」で商品の陳列やパネル展示を行ったほか、「逸品参加店ツアー」や「逸品抽選セール」「まちゼミ」等を行い、認知度向上と販売促進を図った。

所在地：新潟県上越市本町3-2-18  
TEL：025-522-1829 FAX：025-525-8719  
URL：<http://honcho.jp/>  
組合員数：186名  
商店街の類型：地域型商店街

## 商店街の概要と事業を実施した背景

JR信越本線「高田駅」から東へ約200mにある全長約600mのアーケード型商店街。衣服、身の回り品や飲食物品等の業種285店舗で構成され、市内で最も商業集積度が高い。長い間、2つの核店舗を持つ商店街として賑わっていたが、周辺地域への大型店の進出等で、平成14年に核店舗が撤退して求心力が低下。空き店舗が増加し、衰退傾向が強まった。その後、市街地再開発等で平成25年春、大型商業施設「イレブンプラザ(本町四丁目)」と「あすとぴあ高田(本町五丁目)」が開業し、これまでのシニア層に加え、家族連れや若者が目立つようになった。しかし組合員店舗への波及効果はまだ少く、個店の魅力向上による来街や来店の促進が課題となっている。

## 実施した事業の概要

## ①逸品紹介イベント(逸品見本市)の開催(平成26年10月12日)

商店街の「雁木通りプラザ」で、各店の逸品を展示。印鑑彫り等の体験や試食コーナーを設け、来場された500名の方々に実際にその良さを認識して頂いた。また、逸品のPR効果を高めるためWebサイトをリニューアルし、スマホでの閲覧を可能とした。

## ②逸品参加店巡りツアーの開催(平成26年11月～平成27年2月)

街の案内人「本町コンシェルジュ」とともに参加店を巡り、試食ができてお土産がつくツアーを開催。「手仕事見学」では手作りコロッケの試食やハンコの手彫りを見学する等、3コースに16名の方が参加され、店舗と商品に対する認識を深めて頂いた。

## ③逸品抽選セールと逸品カタログの作成

逸品抽選セールは、北陸新幹線の開業に合わせて、参加店41店舗で、買い物500円につき1枚の応募券を配布。14,500通に上る申し込みがあり110名に逸品等を提供した。また、逸品カタログを7,500部作成し、地元だけでなく観光客への訴求を行った。

## ④まちゼミの開催(平成26年11月～平成27年2月)

商店街の店主が講師となるまちゼミを開催。逸品に対するこだわりや思い入れを踏まえて説明を行った。クッキーづくりや年賀状作成、手編み講座、風呂敷のつつみ方や健康ストレッチ等幅広いテーマで開催し、9講座に74名が参加された。



## 成果と成功の要因



3商店街では、平成24年から組合員店舗の逸品づくりに取り組んでおり、今回は新たに「逸品紹介見本市」を開催したことで、試食や実演を通じて逸品の魅力を具体的にPRできた。参加店からも、見本市の来場客が後日店舗に来店し、購買につながったとの報告があった。「まちゼミ」や「参加店巡りツアー」では、店主との交流が生まれ、その後の再来店につながった。これらが新潟日報を始め複数の地域新聞に取り上げられたことで、さらにPR効果が高まったほか、空き店舗が6店舗減るといった大きな効果が生まれた。

## 今後の取り組み

今回の事業の成果を踏まえ、今後は3商店街で連合会を組織し、リーダー会議や広報・販促委員会等の部会を設けてイベント事業等を展開していく予定である。3商店街の連携でより広範囲な地域からの集客を可能とするとともに、今後も逸品のPRを強化していく。資金面については、3商店街からの拠出金のほかにカタログ等の広告収入等を検討していく。